

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

20万円コース(8件:うち学生枠1件、女性枠3件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1		おにぎりフェス	こどもたちが植え、刈り取ったお米(越前荘園米)の一部を使用しておにぎりを作る。おにぎりの具のアイデアはこどもたちからも募集し、それを公民館祭りで配布。おいしかった具はどれかを投票してもらい1位を決める。	かみもんLab. 代表 藤本依里
2	女性枠	子どもの社会での学びの場	子どもの社会での学びの場として、①「脳科学と子どもの発達・成長」、②「親子 法知識教室」の二つの講演と学びの場を企画、提供する。	NPO Happy Smile 代表 土橋圭子
3		オリジナルボードゲーム ～つるが、発見！観光地巡り～(仮)の制作	「北陸新幹線」と「敦賀」を舞台とした、観光がテーマのオリジナルボードゲームを制作。 ゲームを通じて敦賀市内の児童・生徒を中心に、楽しみながら敦賀の良さ(観光資源・歴史遺産・寺社仏閣・自然・名産品・アクティビティ・二次交通等)を周知・教育。	大石 修平
4	女性枠	一人ひとりの輝きを福井の力に～聴いて、知って、寄りそって、地域を創る傾聴ねっと～	高齢者の不安や悩みに寄りそう傾聴活動を組織化する。 傾聴者は、子どもから元気な高齢者まで幅広い世代が担い、事前に傾聴の基本を学ぶものとする。 傾聴する中で見つけた高齢者の強みを、地域で必要とする人につないでいくことで、地域の活性化にも寄与する。	りたねっと♡ 代表 下島礼子
5		好きな色でさをり織りを楽しむ 地域交流の場「よりどりみどり」	「さをり織り」という、誰でも、初めてでも、手織り作品づくりを楽しめる体験型イベントショップの実施。障がいのある人とそのケアラーが運営。世界各地に伝わる「さをり」体験を通じて、新たな交流の機会が生まれる場を創出。	よりどりみどり 代表 小木美行
6		自然栽培・オーガニックフェア	越前市において、子育て世代の親子をターゲットに、未来のこどもたちに、豊かな食と農をつなげ、健康で、安全で安心して住み続けられる地域づくりのため、農業を身近に感じられる「食農教育の場」として、自然栽培・オーガニックフェアを開催。	自然栽培・オーガニックフェア実行委員会 代表 伊藤俊也
7	学生枠 女性枠	道の駅販売プロジェクト	長年愛されていた地元の鮮魚店の味再来！！干物などを道の駅(はまびより)で数日間販売する。	石丸 あいり
8		「卓球で人と地域と未来をつなぐ」卓球・スポーツまちづくり計画	卓球・身体機能向上プログラムを通じて、子どもから高齢者までライフパフォーマンス向上を目指す事業。運動を通じて人と人のつながり・地域のまちづくりを創造する活動。	DIY卓球クラブ 代表 竹内康人

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

50万円コース(11件:うち学生枠4件、女性枠1件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1		地域で作る小さな科学館	NPOふくい科学学園が開発してきた科学実験のノウハウや実験装置を地域の公民館等に提供し、“小さな科学館”のモデルケースを県内5か所に作る。特に、雪の結晶や草花・昆虫の顕微鏡写真を撮影できる環境を整備。また、合同観察会や合同写真展示会等を開催し、地域間の交流を図る。	NPOふくい科学学園 代表 香川 喜一郎
2		和楽器三重奏で街を元気に！	現在、金津祭りでの演奏を中心に活動している金津祭り囃子保存会の取組みについて、市外の祭りをはじめ、各種イベントや福祉施設等での演奏会の開催など活動の場を広げると共に、より多くの若い世代に和楽器にふれてもらい、もってあわら市の活性化につなげていく。	金津祭囃子保存会 代表 佐々木誠三
3	女性枠	手と手を繋いで心と心を結ぶ	あわらの子どもたちの自己肯定感を育てるために「谷口たかひさ氏お話し会」「はっぴーすマンとランチ会読み聞かせ」「はっぴーすマンとゆのまち周遊ゴミ拾い」を実施する。	musubu 代表 丸野早恵子
4		城下町越前大野で武道ツーリズム	大野市に国内外の外国人を招いて、武術体験と城下町観光をしてもらう武道ツーリズムを実施する。	剛柔流拳剛館 代表 小池崇博
5		上文殊地区宝の地図プロジェクト	上文殊地区を盛り上げようとするエネルギー創出のために、上文殊地区の住民がそれぞれ大切にしている上文殊地区の場所や人やものやことを集め、上文殊地区の有志の記者が取材し、記事を作り、それらを合わせた上文殊の多様な風景がつまった本を出版する。	上文殊地区住民 代表 川崎耕介
6	学生枠	ものづくりでまちづくり、都市をDIYする	ストリートファニチャーをはじめとした若者が作りたいものを作る「まちの工房」を運営し、ものづくりを通じたコミュニティを形成する。制作物をまちなかの公共空間やイベント会場などに設置し都市をクリエイティブにする。	カセット 代表 吉野壮馬
7		すべての人に成長のチャンス！eラーニング&トレーニングプラットフォーム「AFOOFA」	オフラインの講座を撮影し、LIVEやアーカイブにて受講できるサイトを構築し、受講生同士がコミュニケーションを取りトレーニングができる場所を提供します。	町内会・自治会サポートセンター 代表 水上裕太
8	学生枠	新栄交流プロジェクト	新栄商店街にある新栄テラスを会場とし、「交流」をテーマに、福井市そして商店街の人々が、アートや都市について学ぶ大学生による市民参加型ワークショップなどのパブリックイベントを通して、「対話」と「出会い」が生まれる場づくりを行う。	en-join 代表 玉柿清花

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
9		すべての子どもにプログラミング教育を！親子で楽しめるプログラミング・ナゾトキ体験イベント	プログラミング教育を体験できる学習教材(マインクラフトエディケーション)の体験イベント、会場周遊型のナゾトキイベントを開催し、プログラミング教育に対する理解や意識づけ、能動的に学びに取り組める姿勢を育む。保護者にも参加をしてもらうことで、ご家庭でのお子様のライフデザインについて家族で話す・考える機会を創出する。	高橋俊也
10	学生枠	生物サブスク	現在日本で慢性化している高齢者の孤独死問題を解決するために、孤独を感じているお年寄りなどを対象に生き物をサブスクリプション制で貸し出し、生き物と触れ合うことで孤独を解消すると同時に、生き物の魅力を伝える。	生物サブスク 代表 小木陽玖
11	学生枠	福井サイバー化プロジェクト	多くの観光客に福井を訪れてもらうため、福井県の街並みをメタバース空間に再現し、その中で福井県縁の歴史人物をキャラクターとして登場させ、教育要素と福井県の魅力を盛り込んだタスクをこなすゲームを開発する。	福井サイバー化プロジェクト 代表 熊野健太

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

100万円コース(21件:うち学生枠7件、女性枠6件、辞退1件※辞退プランは記載なし)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1		集落全体がお化け屋敷！イマーシヴホラーイベントをしよう！	一つの建物でお化け屋敷をするのではなく、肝試しのような感じで、集落を周遊して謎をとくようなイベントを開催。村のポイント、ポイントで寸劇が行われ、それを参加者は観ながら、村に隠された謎を解いていく。	美山町プロレス 代表 波多野公平
2	女性枠	福井のママと子供が輝くステージ	福井の子育て世代の母親や未来を担う子どもたちが生きるよころびを見つけていただけることを目的として、日頃裏で子どもたちのサポートを頑張っているママが子どもと一緒に同じステージに立ち、ママも輝けるファッションショーやダンスステージ、ベビーヨガを行う。	斉藤 葵
3		休校小学校活用、全天候型遊戯施設あそぼっさ「ワクワクランド」	子ども達がグラウンドで遊べる遊戯施設設置して外でも遊べるようにする。	一般社団法人蓮如の里吉崎 代表 末富攻
4	学生枠	地域をつなぐ新コミュニティ	各地域の未活用の資源(人、物、場所、情報)を活かし、新しい価値あるコミュニティを構築。このコミュニティをネットで繋ぐことで、各地域の潜在的な価値を共有し、地域の人々がその地域だけでは得られない多くのメリットを享受できるようにする。その過程で、自然に町内会の業務を行える仕組みを作り、町内会が抱える複雑な問題を解決する。	馬野一真
5		『好き！』を存分に楽しめる 子供向け絵画教室を開校に挑戦	福井市森田地区に小中学生向けの絵画教室を新設し、絵を描く楽しさ、自己肯定感を感じる子供を増やす。	東本 一哉
6		温泉deまちコン	あわら温泉の飲食店での婚活イベント。旅館なども巻き込みあわらの魅力をPR。少子化対策にも貢献。	芦原温泉旅館協同組合 代表 山口透
7	学生枠	小浜市水族館計画	空き施設を改修して水槽を設置し、水族館として運営。学生が講義や研究で得た知識や技術を活用し、水槽管理・展示レイアウトを行い、小浜市に学生が地域活動を行う拠点となる水槽コミュニティスペースを設立。	眞壁 喜一郎
8		スポーツの地域格差をなくす活動～福井県サッカー教室～	福井県内の小規模小学校に巡回サッカー教室を開催。スポーツ指導だけが目的ではなく、地域の方々に小規模小学校の現状を知ってもらうことで、今後地域や生まれた場所で格差がない世界の実現に向けたその一歩とする。	NPO法人スポーツ巡回ネットワーク 代表 黒部雅統

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
9	学生枠	【福井発】勝ちを超える価値あるコミュニティの可能性:「いい」スポーツで「勝ち」あがれ!	eスポーツに特化したゲームコンテスト・イベントを県内で開催したい! 2025年冬季にオリジナルゲームを開発し、春季よりイベントを県内でデモ開催、2年目以降に福井発、eスポーツ特化ゲームコンテスト、及びイベントを開催するための活動。	eスポーツ推進【任意団体】ASTRAIS 代表 吉川 俊作
10	女性枠	逃げ道を攻略せよ～福井逃げ地図キャラバン～	地域で地域の防災を考えるワークショップ「逃げ地図®」を福井県内に広める。地域内の顔の見えるコミュニケーションで災害に対応していく基盤を作るために、県内各所で「逃げ地図®」ワークショップを開催し、福井県内にワークショップを実施できる資格「逃げ地図士」を育成、地域や特性に応じたワークショップを開催できる手法を確立する。	ふくい逃げ地図研究会 代表 佐々木千鶴
11	女性枠	キッズアドベンチャー～お仕事大冒険～	子ども達が県内企業の色んなお仕事をし、お給料をもらって買い物をするという一連の流れで体験が出来る『キッズアドベンチャー～お仕事大冒険～』というイベント。	SeraHapi 代表 寺嶋彩乃
12		【親や大人・子どもが成長できる場所を提供する】おやこっしょ	親子向けイベントから大人と子供のコミュニティの輪を広げる。親子・親が学ぶ身の回りの講座から情報社会の今だからこそリアルな声で学ぶ場を提供する。大人向け勉強会や交流場を提供することで企業の魅力発信に繋げ若者の県外流出防止。企業との交流で学生が知らない福井の魅力ある企業を発信する。	みんなのプラットフォーム化を目指す! みなプラ 代表 北川翔也
13	女性枠	ママのおうちプロジェクト	産前産後のお母さんたちが心身ともにゆっくりできる場所を提供するために、「宿泊型産後ケアイベント」の開催を通じて、福井県に産後ケアホテルを建設するにあたっての価格・サービスの検証。	ママのおうちLaLa 代表 山口瑞恵
14	学生枠	シン・王子保駅	王子保地区地域活性化を果たすため、駅と幼稚園の活性施策をする。駅にはお絵描き部屋と物々交換所、無人販売所を駅で行い、幼稚園では学生カフェや地域の方の弁当屋、また余った食材でこども食堂などを開く。また、インスタ映えスポットなども設置する。	大友 勤之
15	学生枠 女性枠	福井に出会いを!!	若者の婚活への認知度を向上させるため、福井で婚活イベントを実施し出会いの場を提供する。	チーム本気婚活 代表 齊藤百花
16	学生枠	みんなの笑顔の場所プロジェクト	日本の孤独問題解決のため、子供大人高齢者の3世代が集まれる居場所づくりをし、そこで管理人などを用意し、世代を超えた娯楽イベントの開催を行い、みんなが好きなことをして生活してもらうことにより快適な居場所づくりをする。	KIZUNA 代表 山内悠翔

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
17		FUKUI FREESTYLE TO B	アーバンスポーツの1つである、フリースタイルフットボールの国際大会の開催を目指す。カルチャーの理想像「T o - B e」を目指し、「B A L L・B O D Y」を駆使する人間たちが創り上げる北陸史上初のフリースタイルフットボール・コンペティションとして、福井から全国・世界に向けて発信するプロジェクト。	福井県フリースタイルフットボール協会 代表 吉田伊吹
18	女性枠	「福井の魅力」映画化プロジェクト ～福井駅前ムービーハッカソン 2024～	福井の説明しづらい魅力を映画化します！	TEAM「タイトル未定」 代表 松原 ゆう
19	学生枠	福#いいざええざ ふくいハイライト EXPO	福井の観光地、伝統工芸、食など福井の魅力を嶺北から嶺南まで一気に知ることができるイベントを開催する。そして、イベントを通して県内外の多くの方々に福井の魅力を伝え、広く発信していくことで、福井の盛り上がりにつなげていく。	ふくいSMILEアクティ部 代表 和田憲和
20		幸せと健康の自分ごと化で 福井県の 幸福実感度を高めたい！	「心身ともに健やかに働くためのワークショップ」と「ウェルビーイングツアー」で福井で働く人の幸福実感度を高める。①県内の企業や団体に向けて伴奏支援型のサポートワークショップ実施②主に県外の方々へ、養生を切り口にした福井県で過ごす心地良さを感ぜられるウェルビーイングツアーを提供	養生デザイン 代表 山中雄大

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 応募プラン一覧

300万円コース(5件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1		セカハコ(SEKAHAKO)	セカハコ(SEKAHAKO) -世界を箱に入れて身近に運ぶ- 昨今、キッチンカー、サウナカー等が増え、身近で色々な体験ができるようになってきた。同じような要領でネットシステムを箱に入れ、さまざまなテクノロジー、ネットシステムを体験できる場所を届けたい。未体験のものを気軽に体験できる機会を提供していきたい。	栗下 聖史
2		サッカー福井選抜で、世界に挑戦!	福井出身Jリーガーを輩出する為の、未来あるサッカーをするジュニア世代の育成プロジェクトとして、『福井選抜を作って世界に挑戦!』ジュニア世代でセレクションを行い、選ばれた選手は福井選抜としてスペインの大会に参加し世界一を目指す。	片岡健志郎
3		主要観光地の周辺スポット活性化プロジェクト	福井県の観光産業が抱える地域課題(地域情報の共有不足、周辺スポットの認知度不足、公共交通機関の利用が少ない)を解決するため、独自のYouTubeチャンネルで情報配信番組を制作。地域の方々と協力して番組を拡散し、課題解決を図る。	地域もんだい解決 企画部 代表 石山大翔
4		うみのいえプロジェクト	福井県池田町に、古民家を拠点とした「生きる力・創る力」を高める暮らしの実践の場をつくり、地域内外の人々の豊かさに貢献する。	一般社団法人うみのいえ 代表 米村智裕
5		ふくい山道トレイル 元気プロジェクト	耕作放棄地を整備して、マウンテンバイクの練習場となる「スキルアップパーク」を造成。スキルアップパークにてマウンテンバイクの基礎的なスキルを習得することで、トレイルコースを安全に走行できるようになる他、普段から乗車する自転車の安全技術の向上にもつなげる。	一般社団法人こしのくに里山再生の会 代表 松平成史